

中消防署 救助操法訓練実施



中消防署救助隊は、11月17日、多様化する救助事案に対応するため、ロープ信号要領、はしごクレーン救助操法について、訓練を実施しました。

各隊員は連携を取りながら、資器材の使い方や各々の役割を確認し、災害などによるけが人の救助を想定した訓練を行い、緊急時の対応などを確認しました。

